

庄原市の地域包括ケアシステム

～地域で取り組む地域包括ケア～

令和5年度 市政懇談会

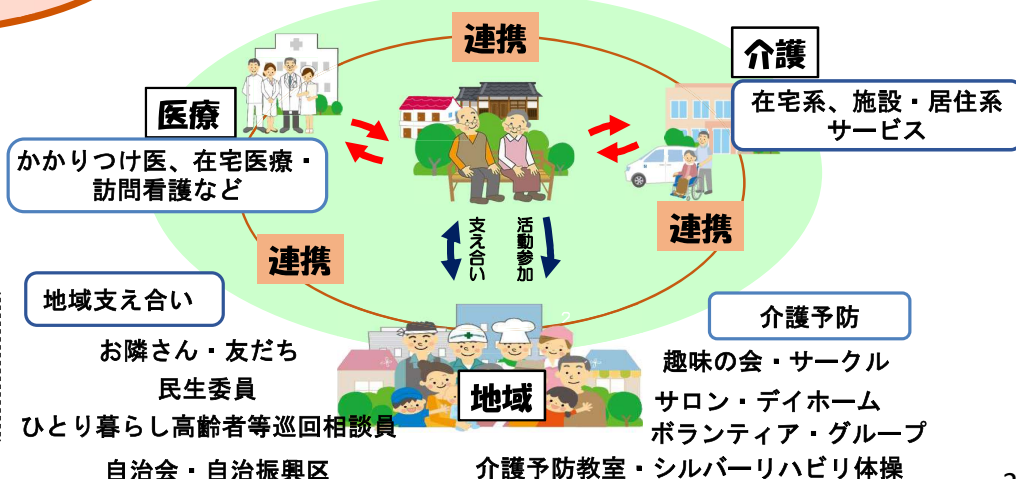


1

地域包括ケアシステムとは

医療・介護・地域が
連携して支援

「住み慣れた地域で
自分らしい暮らしを
できるだけ続けたい」という
想いを支えることのできる体制を
充実させること



地域包括システムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域(具体的には中学校区)を単位として想定

2

自助・互助・共助・公助による地域包括ケアシステム



<地域包括ケア研究会>作成のものに、花と水（じょうろ）を加えた図（庄原市で追加）

3

本市の地域包括ケアシステムのイメージ

- 疾病を抱えても、自宅等の住み慣れた生活の場で療養し、自立した在宅生活が送れるよう、地域における医療・介護の関係機関が連携し、様々な在宅医療・介護サービスを提供（退院支援、往診、認知症初期集中支援チーム等）
- 在宅生活を支援するため、困りごとを気軽に相談できる窓口の充実（地域包括支援センター、老人介護支援センター、社会福祉協議会、民生委員・児童委員、ひとり暮らし高齢者等巡回相談員、認知症地域支援推進員、認知症カフェ等）
- 「おたがいさま」の精神のもと、地域による見守り活動や日常生活におけるちょっとした困りごとについて、お互いに助け合い、支え合う地域づくり（自治振興区、おたがいさまネット、生活支援コーディネーター、協議体等）
- 市民一人ひとりが健康づくりに取り組み、地域全体で、継続して介護予防に取り組むしくみづくり（地域デイホーム、サロン、シルバーリハビリ体操等）
- 高齢者が、知識や経験をいかし、地域の担い手として生きがいを持って活躍する場の提供（老人クラブ、シルバー人材センター等）

第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画より

4

自治振興区や日常生活圏域単位の協議体

協議体とは、自治振興区が中心となって、関係する団体や機関等が参加・参画し、地域の福祉課題や生活支援等について協議する会議。

主な構成団体・機関：自治振興区、自治会、社会福祉協議会、民生委員、ひとり暮らし高齢者等巡回相談員、老人介護支援センター、地域包括支援センター、行政等

庄原	庄原	福祉団体連携会議	東城	小奴可	小奴可の里の福祉を考える会
	高	ありがとうの会		八幡	福祉部会
	本村	本村地区社会福祉協議会		田森	見守り会議（環境福祉部会）
	峰田	ほほえみ会議		東城	自治会部会
	敷信	生活福祉部		帝釈	社会福祉部会
	東	社会福祉部		久代	元気づくり部
	山内	山内おたがいさまネット会議		新坂	新坂まごころの会
	北	地域包括ケア第2層協議体		口和	ぬくもり会議くちわ
西城		西城暮らしと安心の会	高野	なんずかんずつながる会	
※第2層協議体は主に自治振興区単位に設置してあるが、西城と高野地域は、日常生活圏域を対象区域とした設置となっている。			比和	あんしんづくり会議	
			総領	さいたらの会	

協議体以外にも、個別支援を話し合う場や、医療・介護・福祉の専門職が集う場などがあります。 5

地域包括ケア実現のための取組①

地域の取組 **住民(互助)でなければならないことを形に！**

1. 見守り体制の構築

近隣住民や支援者が、高齢者等の困りごとや心身の異変等に気づき、必要な支援につなぎ、見守る仕組み

- ・いのちのバトン、声掛け運動、さりげない見守り活動など

2. 集いの場の運営

地域の中に、高齢者等が月1回以上参加できる住民主体の集いの場

- ・地域デイホームやサロン、サークル活動、教室など

3. ちょっとした生活支援(おたがいさま)活動

ちょっとした困りごとに対して、気軽に手助けできる仕組みなど地域が主体的に実施する生活支援の取組

- ・ゴミだし、草刈り、買い物支援、ふれあい弁当など

地域包括ケア実現のための取組②

市の取組 個人を支え、地域を支える、制度を守る取り組み

1. 個人を支える取り組み

- ・受診の支援や認知症、退院後の生活支援など、医療・介護・福祉の専門職と連携した取り組み
- ・民生委員・児童委員、ひとり暮らし高齢者等巡回相談員による安否確認や日常生活相談
- ・緊急通報装置の給付
- ・安否確認や栄養確保が必要な高齢者を対象とした配食サービス
- ・介護用品や家族介護慰労金の支給

2. 地域を支える取り組み

- ・地域デイホームやサロン、シルバーリハビリ体操教室への支援
- ・生活支援コーディネーターを通じ、協議体の開催や、集いの場、支え合いや見守り活動への支援
- ・認知症の理解を広げる認知症サポーター養成講座や認知症カフェ

3. 介護保険制度を守る取り組み

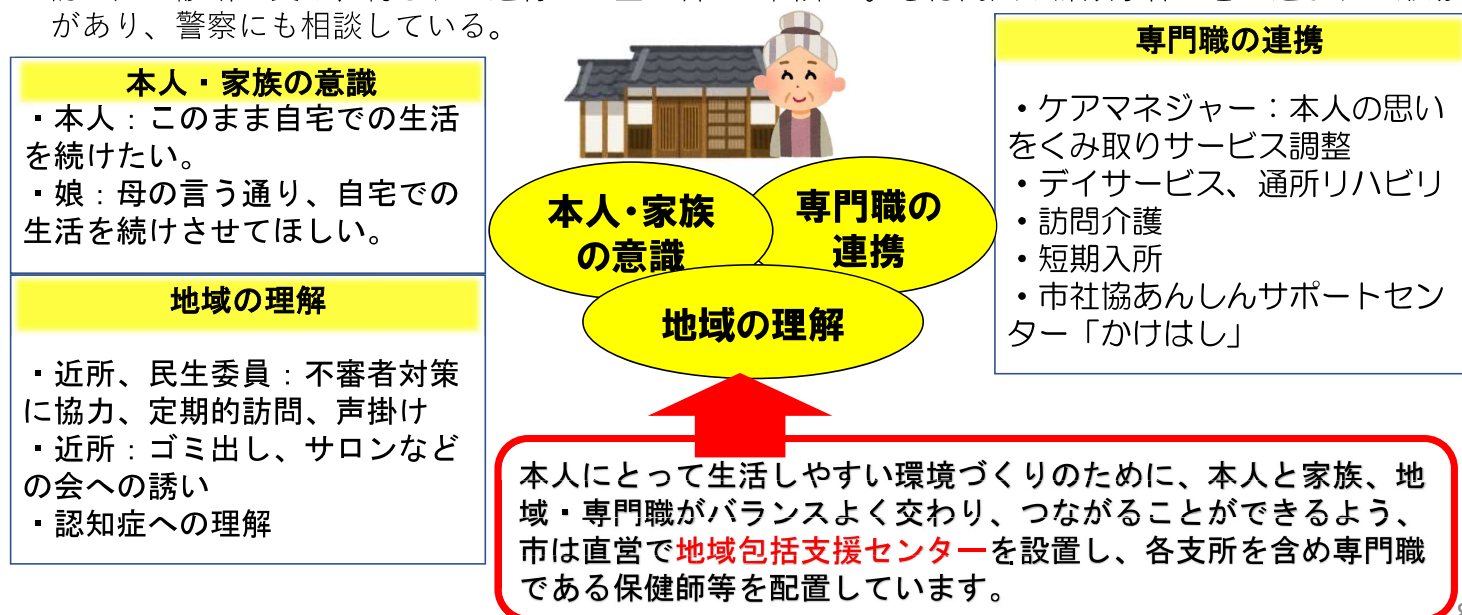
- ・介護サポーター養成
- ・介護職員のスキルアップのための研修受講費の助成
- ・介護人材確保のための補助金制度

7

地域包括ケア（個別支援）のイメージ

Aさん 90代 女性 一人暮らし 要介護2

認知症の診断を受け、物忘れが進行しお金の管理が困難に。悪徳商法や詐欺事件に巻き込まれた形跡があり、警察にも相談している。



8